

令和 3 年度

名 寄 地 区 衛 生 施 設 事 務 組 合
一 般 会 計 歳 入 歳 出 決 算 審 査 意 見 書

名 寄 地 区 衛 生 施 設 事 務 組 合 監 査 委 員

名衛監第 5 号

令和 4 年11月25日

名寄地区衛生施設事務組合

管理者 加 藤 剛 士 様

名寄地区衛生施設事務組合

監査委員 岡 川 進

監査委員 山 崎 真由美

令和 3 年度名寄地区衛生施設事務組合一般会計歳入歳出決算審査意見について

地方自治法第292条の規定により準用する同法第233条第2項の規定に基づき審査に付された、令和 3 年度名寄地区衛生施設事務組合一般会計歳入歳出決算について審査しましたので、次のとおり意見を提出します。

目 次

1	審査の対象	1
2	審査の期間	1
3	審査の方法及び範囲	1
4	審査の結果	1
	(1)決算諸表について	1
	(2)決算の概要	1
	ア 歳 入	2
	イ 歳 出	4
	ウ 実質収支に関する調書	5
	エ 財産に関する調書	5
5	むすび	6

資 料 （提出された資料に基づき作成）

資料 1	財源別構成別比較表	7
資料 2	構成市町村別負担金明細	7
資料 3	使用料及び手数料比較表	8

（注） 文中及び各表中の比率等の用法は、次のとおりである。

（1）「△」：負の値を示し、増減では減を表している。

（2）比率（％）： 算出については、小数点第 2 位を四捨五入している。

（3）「0.0」：「当該数値はあるが、0.05未満のもの」を表している。

（4）「－」：「当該数値なし、算出不能または無意味なもの」を表している。

（5）上記のように処理した結果、文中及び各表中の数値とその内容の累計値とは一致しない場合がある。

（6）執行率：予算現額に対する決算額の割合（決算額を予算現額で除した百分率）

（7）対前年度増減：令和 3 年度数値から令和 2 年度数値を差し引いた値。

（8）増減率：上記（7）の値を令和 2 年度数値で除した百分率。

1 審査の対象

- (1) 名寄地区衛生施設事務組合一般会計歳入歳出決算書
- (2) 決算付属書類(歳入歳出決算書事項別明細書、実質収支に関する調書、財産に関する調書、証書類)

2 審査の期間

令和4年7月26日から同年11月17日まで

3 審査の方法及び範囲

名寄地区衛生施設事務組合の令和3年度一般会計歳入歳出決算書及び決算付属書類が、地方自治法等の関係法令に準拠して作成されているか、計数は正確か、さらに事務執行状況、予算執行状況及び収支は適正かなどに主眼を置き、提出された関係諸帳簿及び証拠書類等必要な資料に基づいて審査した。

4 審査の結果

- (1) 決算諸表について

令和3年度一般会計歳入歳出決算書、同事項別明細書、実質収支に関する調書、財産に関する調書は、いずれも関係法令に準拠して作成されており、これらに表示されている計数は現金出納簿及び関係諸帳簿と符合しており、正確であると認めた。

- (2) 決算の概要

令和3年度一般会計の決算総額は、歳入総額5億9,169万2,622円、歳出総額5億2,228万2,230円で、形式収支(歳入歳出差引額)は6,941万392円となり、翌年度へ繰越すべき財源がなかったことから同額が実質収支となった。決算の状況、決算の収支は表1及び表2のとおりである。

表1 決 算 の 状 況 (単位:円・%)

区 分	予 算 額				決 算 額	執行率
	当初予算額	補正予算額	繰越継続	予算現額		
歳 入	555,960,000	38,704,000	0	594,664,000	591,692,622	99.5
歳 出	555,960,000	38,704,000	0	594,664,000	522,282,230	87.8

表2 決 算 の 収 支 (単位:円・%)

区 分 \ 年 度	3年度	2年度	対前年度比較	
			増減額	増減率
歳入決算額 A	591,692,622	497,437,794	94,254,828	18.9
歳出決算額 B	522,282,230	444,277,745	78,004,485	17.6
形式収支(歳入歳出差引額) C A - B	69,410,392	53,160,049	16,250,343	30.6
翌年度へ繰越すべき財源 D	0	0	0	—
実 質 収 支 E C - D	69,410,392	53,160,049	16,250,343	30.6
単年度収支 E - 前年度E	16,250,343	11,032,052	5,218,291	47.3

ア 歳 入

歳入の款別決算状況は、表 3 のとおりである。

款別の調定額は全て収入済額と一致しており、不納欠損額及び収入未済額は 0 円であった。

表 3

(単位：円・％)

款 別	予算現額	収入済額	執行率	前年度決算額	対前年度比較	
					増減額	増減率
1 分担金及び負担金	452,386,000	452,337,437	100.0	398,974,426	53,363,011	13.4
2 使用料及び手数料	56,015,000	53,071,933	94.7	55,599,830	△ 2,527,897	△ 4.5
3 国庫支出金	32,132,000	32,132,000	100.0	0	32,132,000	皆増
4 道支出金	7,000	7,400	105.7	7,000	400	5.7
5 財産収入	33,000	33,461	101.4	30,768	2,693	8.8
6 繰入金	1,000	0	0.0	0	0	－
7 繰越金	53,160,000	53,160,049	100.0	42,127,997	11,032,052	26.2
8 諸収入	930,000	950,342	102.2	697,773	252,569	36.2
計	594,664,000	591,692,622	99.5	497,437,794	94,254,828	18.9

(ア) 1 款 分担金及び負担金

予算現額 4 億 5,238 万 6 千円に対し、収入済額は前年度比 13.4% 増の 4 億 5,233 万 7,437 円となった。内訳は、各構成市町村から納入された、し尿等処理負担金 8,870 万 1 千円、炭化処理負担金 2 億 765 万 3,040 円、埋立処理負担金 7,867 万 950 円、建設事業負担金 7,731 万 2,447 円である。構成市町村別負担金明細は資料 2 (7P) のとおりである。

(イ) 2 款 使用料及び手数料

予算現額 5,601 万 5 千円に対し、収入済額は前年度比 4.5% 減の 5,307 万 1,933 円であった。使用料は、収入済額 283 万 4,268 円で、幌加内町が納めた、し尿等処理施設使用料である。

手数料は、収入済額 5,023 万 7,665 円で内訳は、し尿収集手数料 1,204 万 2,955 円、炭化処理手数料 1,602 万 2,680 円、埋立処理手数料 2,215 万 2,030 円、浄化槽清掃業許可申請手数料 2 万円である。比較内訳は資料 3 (8P) のとおりである。

(ウ) 3 款 国庫支出金

収入済額 3,213 万 2 千円は、次期中間処理施設整備にかかる環境省の循環型社会形成推進交付金である。

(エ) 4 款 道支出金

収入済額 7,400 円は、循環資源利用促進税特別徴収義務者交付金である。

(オ) 5 款 財産収入

収入済額 3 万 3,461 円は、利子収入である。

(カ) 6 款 繰入金

予算現額 1 千円に対し、執行額はなかった。

(キ) 7 款 繰越金

繰越金の内訳は、前年度決算剰余金が5,316万49円であった。

(ク) 8 款 諸収入

収入済額95万342円であった。主な内訳は雑入の雑品売払金である。

イ 歳 出

歳出の款別及び項別の決算状況は、表4から表6のとおりである。

支出済額は、前年度比17.6%増の5億2,228万2,230円となった。

表4

(単位：円・%)

款 別	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率	前年度決算額	対前年度比較	
							増減額	増減率
1 議会費	664,000	621,908	0	42,092	93.7	756,596	△ 134,688	△ 17.8
2 総務費	49,053,000	48,919,034	0	133,966	99.7	43,443,080	5,475,954	12.6
3 衛生費	489,555,000	472,741,288	0	16,813,712	96.6	400,078,069	72,663,219	18.2
4 公債費	0	0	0	0	0.0	0	0	-
5 予備費	55,392,000	0	0	55,392,000	0.0	0	0	-
計	594,664,000	522,282,230	0	72,381,770	87.8	444,277,745	78,004,485	17.6

(ア) 1 款 議会費

支出済額は62万1,908円となった。

(イ) 2 款 総務費

支出済額は、前年度比12.6%増の4,891万9,034円となった。

項別の内訳は表5のとおりである。

表5

(単位：円・%)

項 別	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率	前年度決算額	対前年度比較	
							増減額	増減率
1 総務管理費	48,925,000	48,794,180	0	130,820	99.7	43,320,329	5,473,851	12.6
2 監査委員費	128,000	124,854	0	3,146	97.5	122,751	2,103	1.7
計	49,053,000	48,919,034	0	133,966	99.7	43,443,080	5,475,954	12.6

(ウ) 3 款 衛生費

支出済額は、前年度比18.2%増の4億7,274万1,288円となった。

項別の内訳は表6のとおりであり、埋立処理費は前年度比14.2%減の6,897万6,969円となり、
ごみ処理施設建設費では、基本計画策定業務委託料等の支出により前年度比8,913万5,595円の
増となった。

表6

(単位：円・%)

項目別	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率	前年度決算額	対前年度比較	
							増減額	増減率
1 清掃費	489,555,000	472,741,288	0	16,813,712	96.6	400,078,069	72,663,219	18.2
1 し尿収集費	13,023,000	12,840,062	0	182,938	98.6	13,535,563	△ 695,501	△ 5.1
2 し尿処理費	86,836,000	80,859,282	0	5,976,718	93.1	87,078,649	△ 6,219,367	△ 7.1
3 炭化処理費	207,660,000	204,624,908	0	3,035,092	98.5	202,770,708	1,854,200	0.9
4 埋立処理費	76,550,000	68,976,969	0	7,573,031	90.1	80,388,677	△ 11,411,708	△ 14.2
5 ごみ処理施設建設費	105,486,000	105,440,067	0	45,933	100.0	16,304,472	89,135,595	546.7

(エ) 4 款 公債費

令和 3 年度の予算計上及び執行はなかった。

(オ) 5 款 予備費

予備費の充用はなかった。

ウ 実質収支に関する調書

本調書と決算書を照合審査した結果、計数は正確であることを認めた。

エ 財産に関する調書

土地、建物、物品、基金について令和 3 年度中の増減及び年度末現在高を確認した。

内訳は表 7～9 のとおりである。

(ア) 公有財産

表 7

区 分		2 年度末 現在高	決算年度中増減高	3 年度末 現在高
土 地 (面積・㎡)	し 尿 処 理 施 設	86,516.17	0	86,516.17
	炭 化 処 理 施 設	0.00	0	0.00
	名寄地区広域最終処分場	0.00	0	0.00
建 物 (延面積・㎡)	し 尿 処 理 施 設	2,065.61	0	2,065.61
	炭 化 処 理 施 設	2,913.10	0	2,913.10
	名寄地区広域最終処分場	613.62	0	613.62
構 築 物 (基・式)	衛 生 セ ン タ ー	24	0	24
	炭 化 セ ン タ ー	10	0	10
	名寄地区広域最終処分場 (浸出水処理施設)	21	0	21
	名寄地区広域最終処分場 (埋立処分地施設)	17	0	17
機械及び装置 (式)	衛 生 セ ン タ ー	12	0	12
	炭 化 セ ン タ ー	13	0	13
	名寄地区広域最終処分場 (浸出水処理施設)	12	0	12

(イ) 物品

表 8

物 品 (台)	衛 生 セ ン タ ー	7	0	7
	炭 化 セ ン タ ー	6	0	6
	名寄地区広域最終処分場	2	1	3

(注) この表は備品管理している30万円以上の物品を記載している。

(ウ) 基 金

表 9

(単位：千円)

区 分	2 年度末現在高 令和 3. 5. 31	決算年度中増減高	3 年度末現在高 令和 4. 5. 31
施 設 整 備 基 金	180,052	27,033	207,085

5 むすび

令和3年度の名寄地区衛生施設事務組合一般会計の決算について、歳入総額は前年度比18.9%増の5億9,169万2,622円となり、歳出総額は前年度比17.6%増の5億2,228万2,230円となった。この結果、形式収支（歳入歳出差引額）は6,941万392円となり、翌年度へ繰越すべき財源がなかったことにより実質収支は同額となった。

住民生活に欠かすことができない生活インフラとして、各施設の役割は重要であることから、長引く新型コロナウイルス感染症の対策をはじめとするリスク管理に引き続き努められたい。なかでも老朽化が進んでいる衛生センターでは、令和3年度に近隣施設との間で相互支援協定を締結し、対策が図られたところである。

社会・経済情勢の変化とともに施設を取り巻く環境が厳しさを増す中であるが、「一般廃棄物処理広域化基本計画（計画期間：平成25年～令和9年）」とともに次期中間処理施設の整備に向け令和3年度に策定された「一般廃棄物中間処理施設基本計画」の着実な推進と施設の計画的かつ安定的な運営に努めていただきたい。

資 料

資料 1

財源別構成別比較表

(単位：円・%)

区 分 \ 年 度		3年度 A		2年度 B		元年度		対前年度比較	
		決 算 額	構成比	決 算 額	構成比	決 算 額	構成比	増減額 A-B	増減率
一 般 財 源	分担金及び負担金	452,337,437	76.4	398,974,426	80.2	397,664,333	77.1	53,363,011	13.4
	財 産 収 入	33,461	0.0	30,768	0.0	21,476	0.0	2,693	8.8
	繰 越 金	53,160,049	9.0	42,127,997	8.5	52,573,747	10.2	11,032,052	26.2
	諸 収 入	950,342	0.2	697,773	0.1	3,247,756	0.6	252,569	36.2
	小 計	506,481,289	85.6	441,830,964	88.8	453,507,312	87.9	64,650,325	14.6
特 定 財 源	使用料及び手数料	53,071,933	9.0	55,599,830	11.2	62,560,592	12.1	△2,527,897	△ 4.5
	国 庫 支 出 金	32,132,000	5.4	0	—	0	—	32,132,000	皆増
	道 支 出 金	7,400	0.0	7,000	0.0	8,400	0.0	400	5.7
	小 計	85,211,333	14.4	55,606,830	11.2	62,568,992	12.1	29,604,503	53.2
合 計		591,692,622	100.0	497,437,794	100.0	516,076,304	100.0	94,254,828	18.9

資料 2

構成市町村別負担金明細

(単位：円・%)

区 分 \ 市町村名	し尿等処理 負担金	構成比	炭 化 処 理 負 担 金	構成比	埋 立 処 理 負 担 金	構成比	建 設 事 業 負 担 金	構成比	合 計	構成比
名 寄 市	58,343,000	65.8	162,667,370	78.3	49,824,160	63.3	50,244,332	65.0	321,078,862	71.0
美 深 町	15,786,000	17.8	22,416,670	10.8	10,692,430	13.6	11,115,568	14.4	60,010,668	13.3
下 川 町	11,952,000	13.5	18,126,000	8.7	10,172,460	12.9	9,700,948	12.5	49,951,408	11.0
音 威 子 府 村	2,620,000	3.0	4,443,000	2.1	7,981,900	10.1	6,251,599	8.1	21,296,499	4.7
計	88,701,000	100.0	207,653,040	100.0	78,670,950	100.0	77,312,447	100.0	452,337,437	100.0

構成比率の算出については、小数点第2位を四捨五入しているため累計値と一致しない場合がある。

(注) 1 し尿等処理負担金の構成比

施設割：平成27年国勢調査人口

実績割：し尿・浄化槽汚泥搬入量実績(令和2年1月～令和2年12月)

その他：児童手当、公費負担

2 炭化処理負担金の構成比

施設割：均等割15% + 人口割85%(平成27年国勢調査人口)

実績割：炭化対象ごみ搬入量実績(令和2年1月～令和2年12月)

その他：児童手当、自己搬入手数料

3 埋立処理負担金の構成比

施設割：均等割30% + 人口割70%(平成27年国勢調査人口)

実績割：均等割30% + 実績割70%

その他：児童手当、自己搬入手数料、内淵水処理施設設備電気料

4 建設事業負担金の構成比

施設割：均等割30% + 人口割70%(平成27年国勢調査人口)

資料 3

使用料及び手数料 比較表

節 別	予算現額	収入済額 A	執行率	前年度 決算額 B	対前年度比較	
					増減額 A-B	増減率
1 項 使用料 1目 衛生使用料						
1 し尿等処理使用料 ※	2, 831, 000	2, 834, 268	100. 1	2, 539, 520	294, 748	11. 6
2 項 手数料 1目 衛生手数料						
1 し尿収集手数料	12, 208, 000	12, 042, 955	98. 6	12, 747, 570	△ 704, 615	△ 5. 5
2 炭化処理手数料	14, 490, 000	16, 022, 680	110. 6	15, 883, 960	138, 720	0. 9
3 埋立処理手数料	26, 476, 000	22, 152, 030	83. 7	24, 348, 780	△ 2, 196, 750	△ 9. 0
4 浄化槽清掃業許可申請手数料	10, 000	20, 000	200. 0	80, 000	△ 60, 000	△ 75. 0
計	56, 015, 000	53, 071, 933	94. 7	55, 599, 830	△ 2, 527, 897	△ 4. 5

※し尿等処理使用料は幌加内町が納めた施設使用料である。

(単位：円・%)

令和元年度 決算額
1,943,002
12,454,690
15,842,260
32,310,640
10,000
62,560,592